

青葉通駅前エリアのあり方検討協議会 第2回ワーキンググループ

資料1 あり方検討の進め方

資料2 あり方検討に向けた動向を踏まえた現状の確認・整理

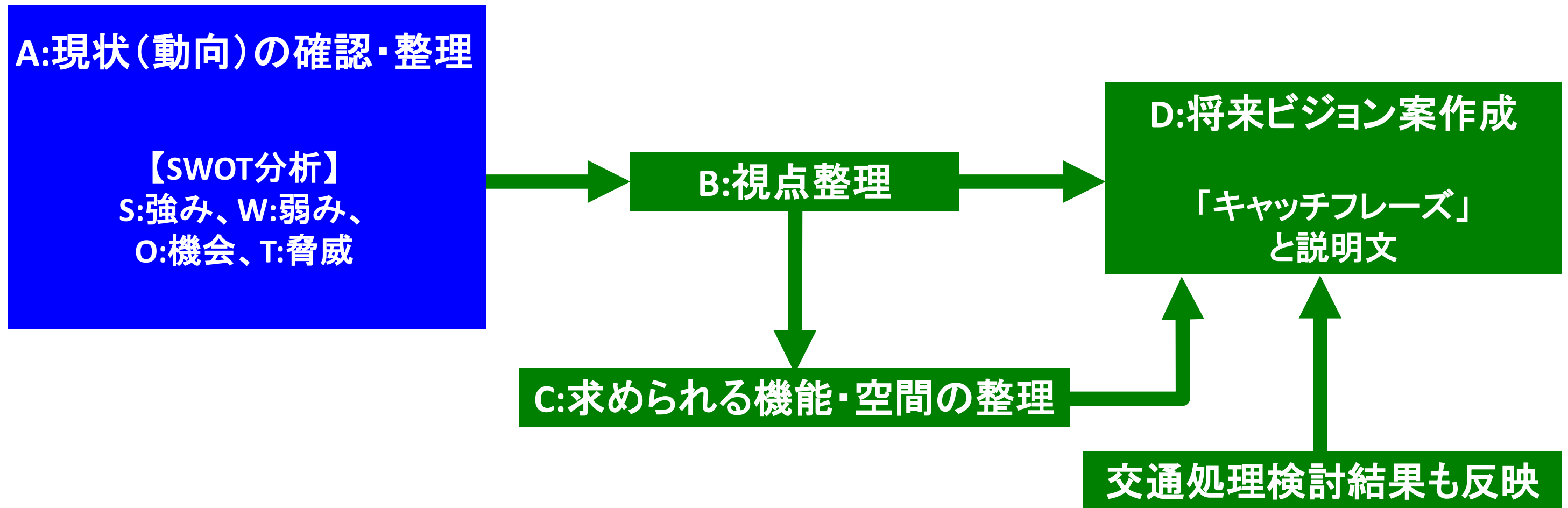
資料3 今年度のスケジュール

1. あり方検討の進め方

あり方検討の進め方

あり方検討：青葉通駅前エリアのあるべき姿の検討＝将来ビジョン

【本日の内容】



2. あり方検討に向けた動向を踏まえた現状の確認・整理

あり方検討に向けた動向を踏まえた現状の確認・整理

現状の整理は、SWOT分析にて実施

【SWOT分析とは】

- 分析対象をとりまく状況を「内部」と「外部」に分け、さらにそれぞれをポジティブなものとネガティブなものに分類し、問題解決策を考える手法
- 下図のように整理される4つの分類を組み合わせて書き出すことで「活かすべき特徴」や「改善すべき課題」を把握することができる

【青葉通り駅前エリアのあり方検討における内部要因・外部要因の位置付け】

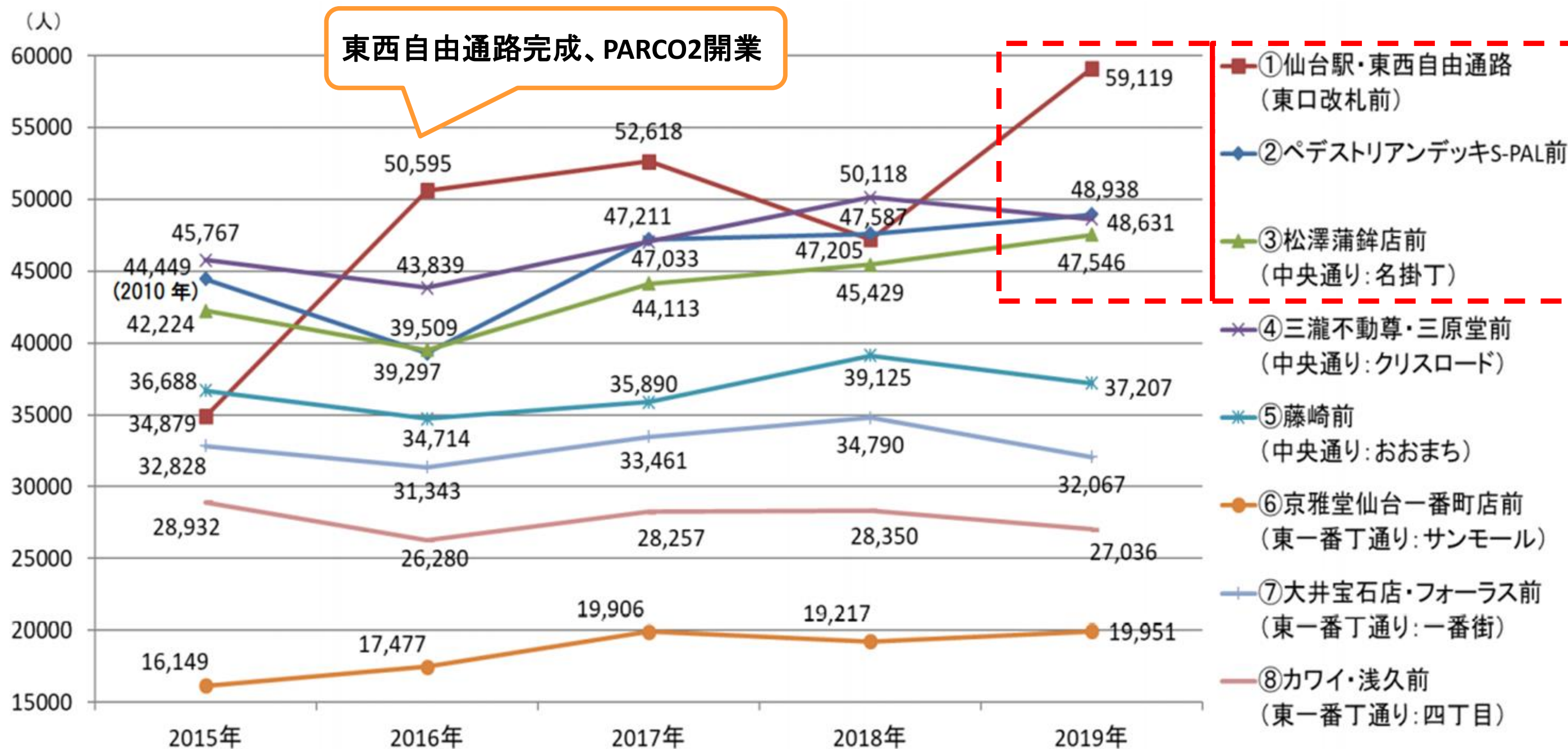
- 内部要因：協議会メンバーでコントロールできること
- 外部要因：協議会メンバーだけではコントロールできないこと

	ポジティブ	ネガティブ
内部	Strengths (強み) 内部要因のうち ポジティブなもの	Weakness (弱み) 内部要因のうち ネガティブなもの
外部	Opportunities (機会) 外部要因の うちポジティブなもの	Threats (脅威) 外部要因の うちネガティブなもの

あり方検討に向けた動向を踏まえた現状の確認・整理

【周辺歩行者が多い】

- ・駅前エリア周辺の歩行者通行量が多く、人が集まるポテンシャルが高い
- ・「仙台駅前」という価値があること

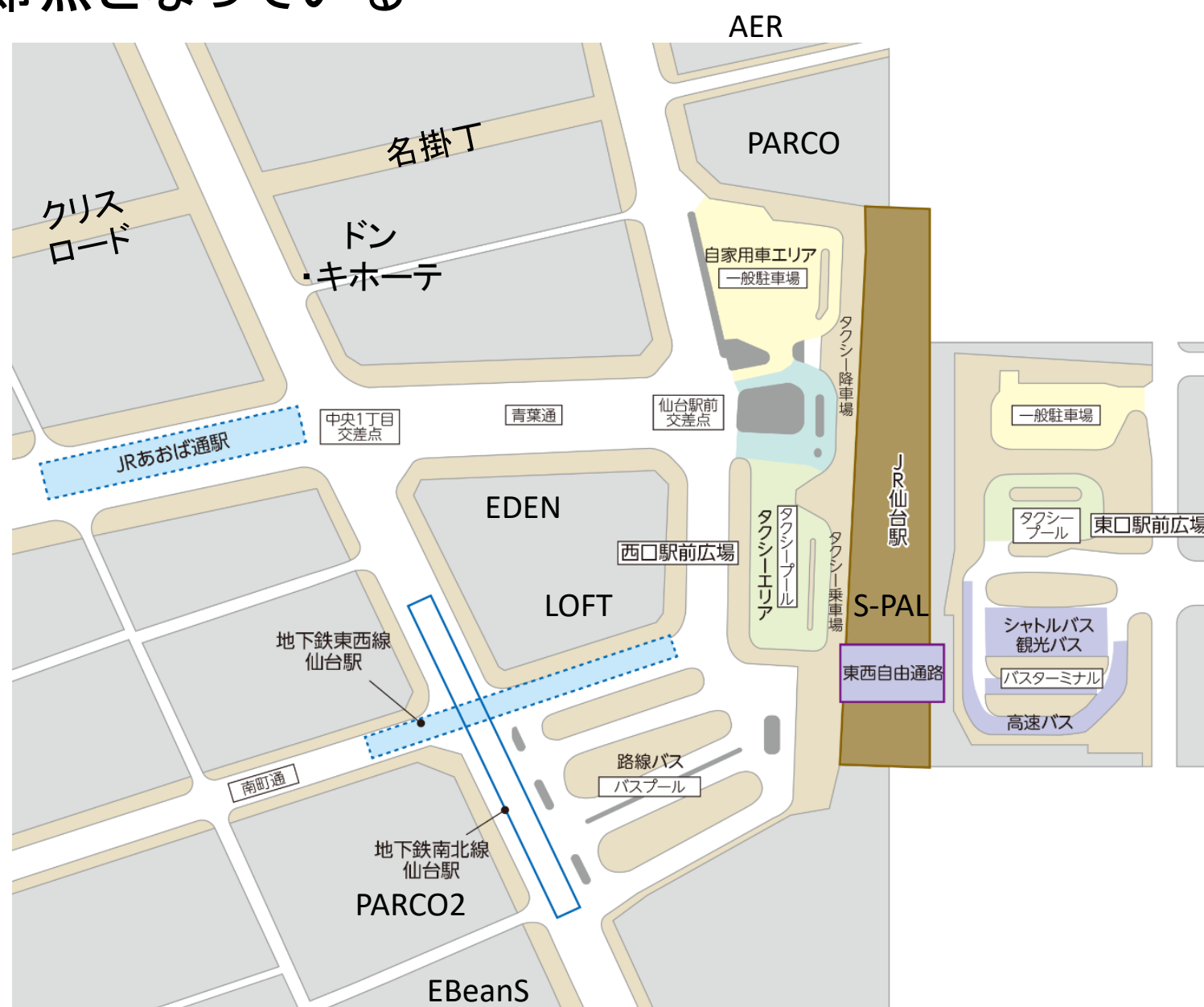


出典: 2019年度 仙台市中心部商店街の通行量調査結果(仙台市・仙台商工会議所)

あり方検討に向けた動向を踏まえた現状の確認・整理

【交通結節点である】

- ・仙台駅から連続しており、アクセスが良い
- ・仙台駅の東西に駅前広場が整備され、JR、地下鉄、路線バス・高速バス、タクシー等多様な交通手段が集まる交通結節点となっている



▲仙台駅の駅前広場と周辺の交通施設、商業施設、商店街

あり方検討に向けた動向を踏まえた現状の確認・整理

【若者が多く集まる環境】

- ・一番町と比較し、西口来訪者は、若い世代が多い

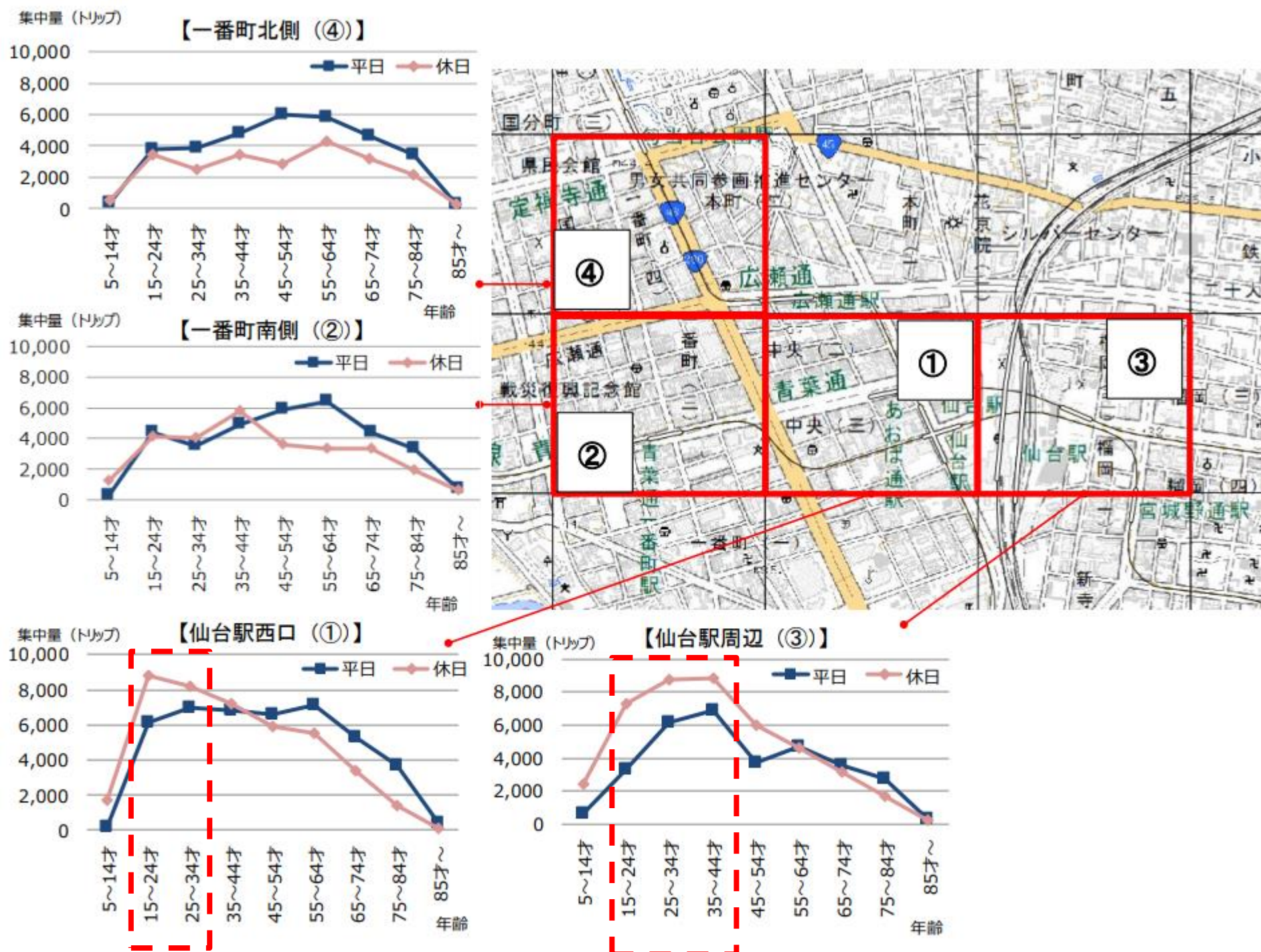


図 3-365 都心着トリップのメッシュ別年齢階層構成

あり方検討に向けた動向を踏まえた現状の確認・整理

【若者が多く集まる環境】

- ・仙台駅周辺に専門学校が多く立地している



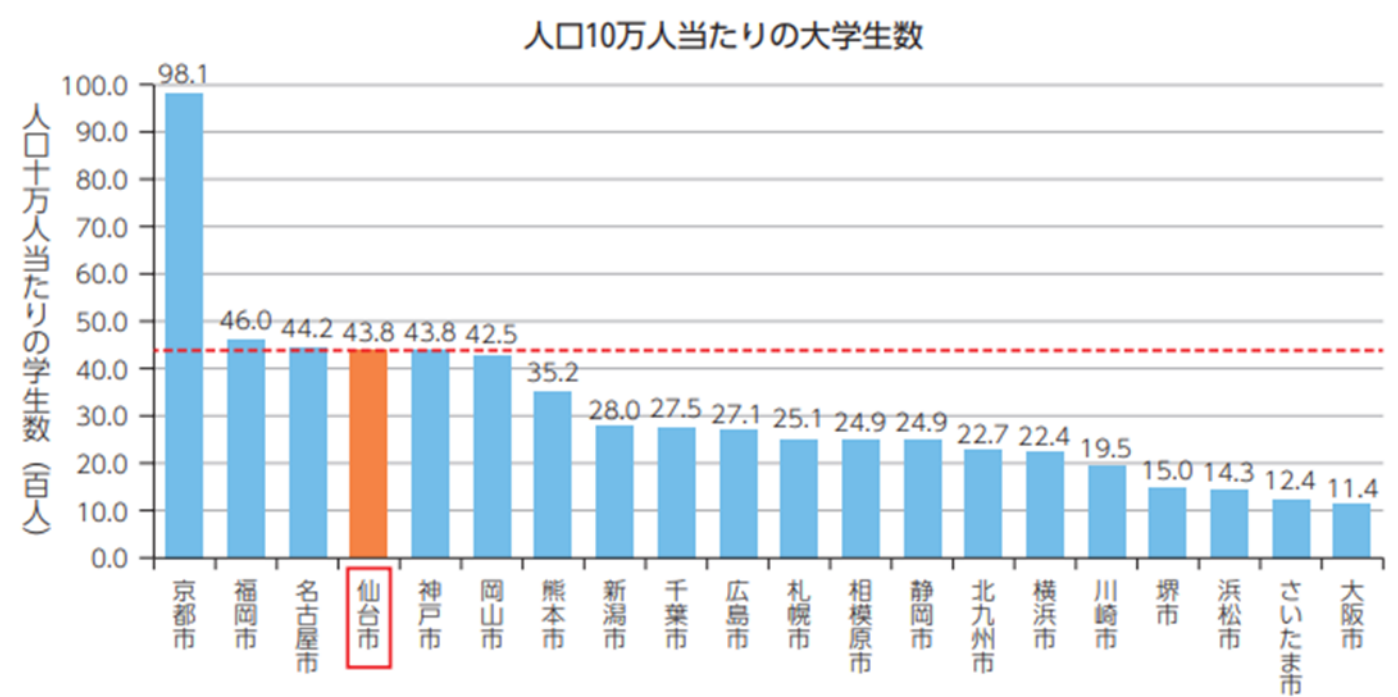
出典：社団法人宮城県専修学校各種学校連合会

▲仙台駅周辺における専門学校の位置

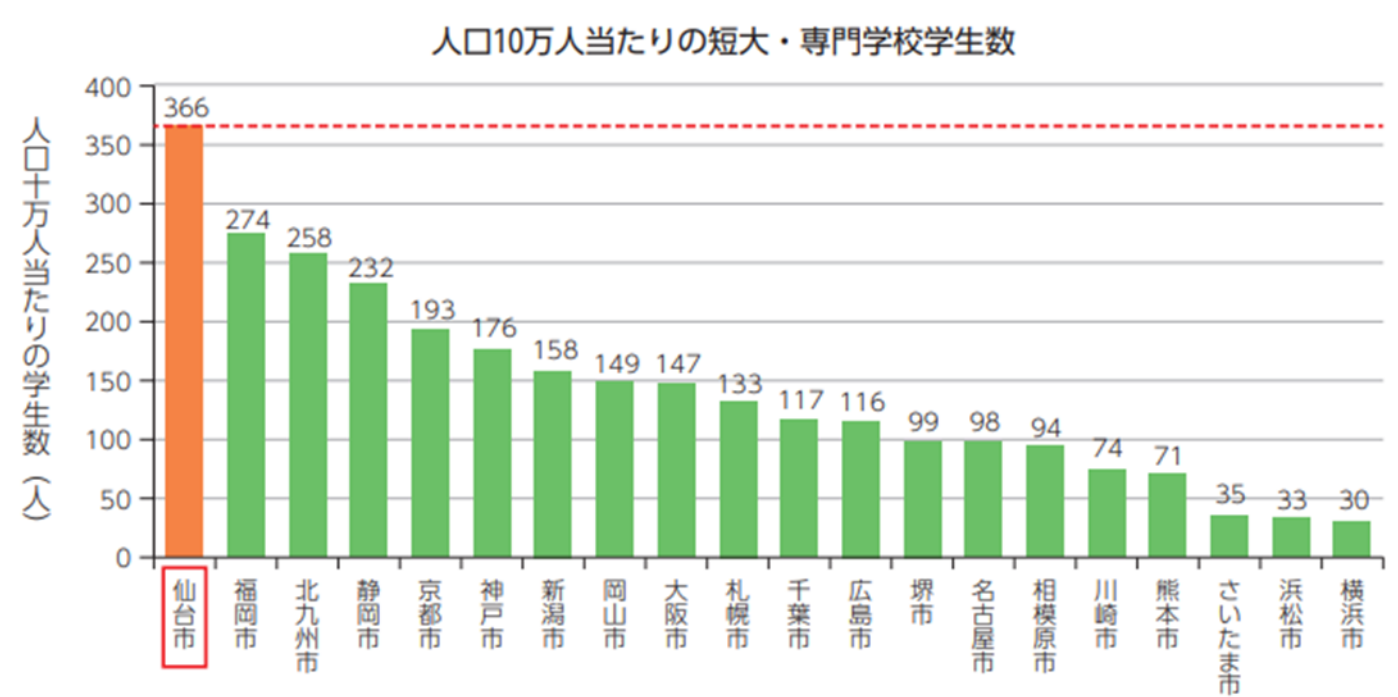
あり方検討に向けた動向を踏まえた現状の確認・整理

【若者が多く集まる環境】

- ・人口10万人当たりの短大・専門学校学生数は全国で最も多い



出典：大都市比較統計年表(平成30年)



出典：大都市比較統計年表(平成30年)

あり方検討に向けた動向を踏まえた現状の確認・整理

【ケヤキ並木】

- ・緑のある空間が創出・維持されている

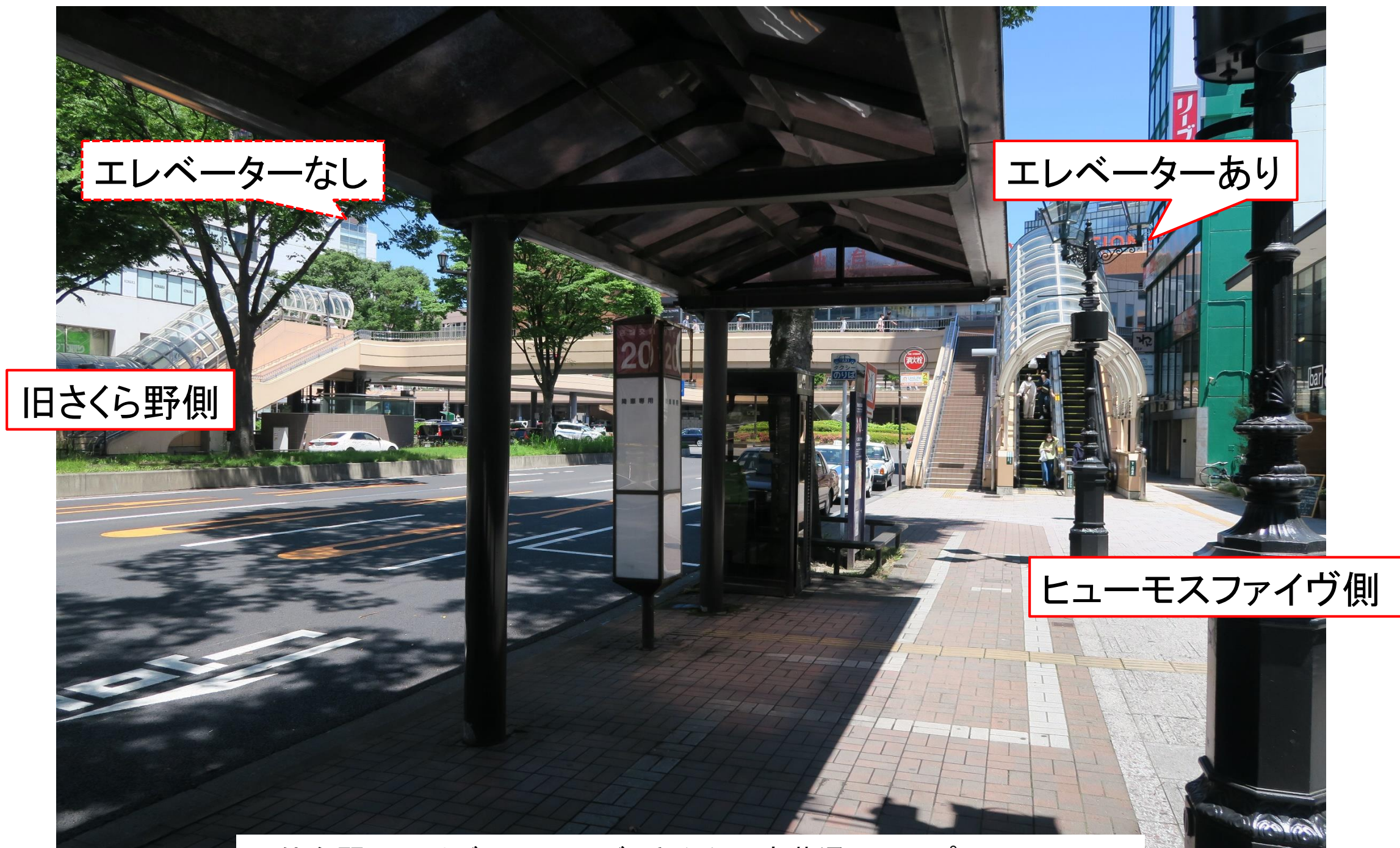


▲青葉通における緑のある空間の現況

あり方検討に向けた動向を踏まえた現状の確認・整理

【ペDESTリアンデッキ⇔青葉通へのアプローチが一部不便】

- ・旧さくら野側に青葉通⇔ペDESTリアンデッキをアクセスするエレベーターは設置されていない



▲仙台駅西口ペDESTリアンデッキからの青葉通へのアプローチの現況

あり方検討に向けた動向を踏まえた現状の確認・整理

【オープンスペースの不足】

- ・半径500m圏内に大規模な緑地・公園等のオープンスペースが不足
- ・青葉通近隣に地域避難場所が存在していない(最近傍は錦町公園)
- ・イベントは定禅寺、勾当台エリアが中心

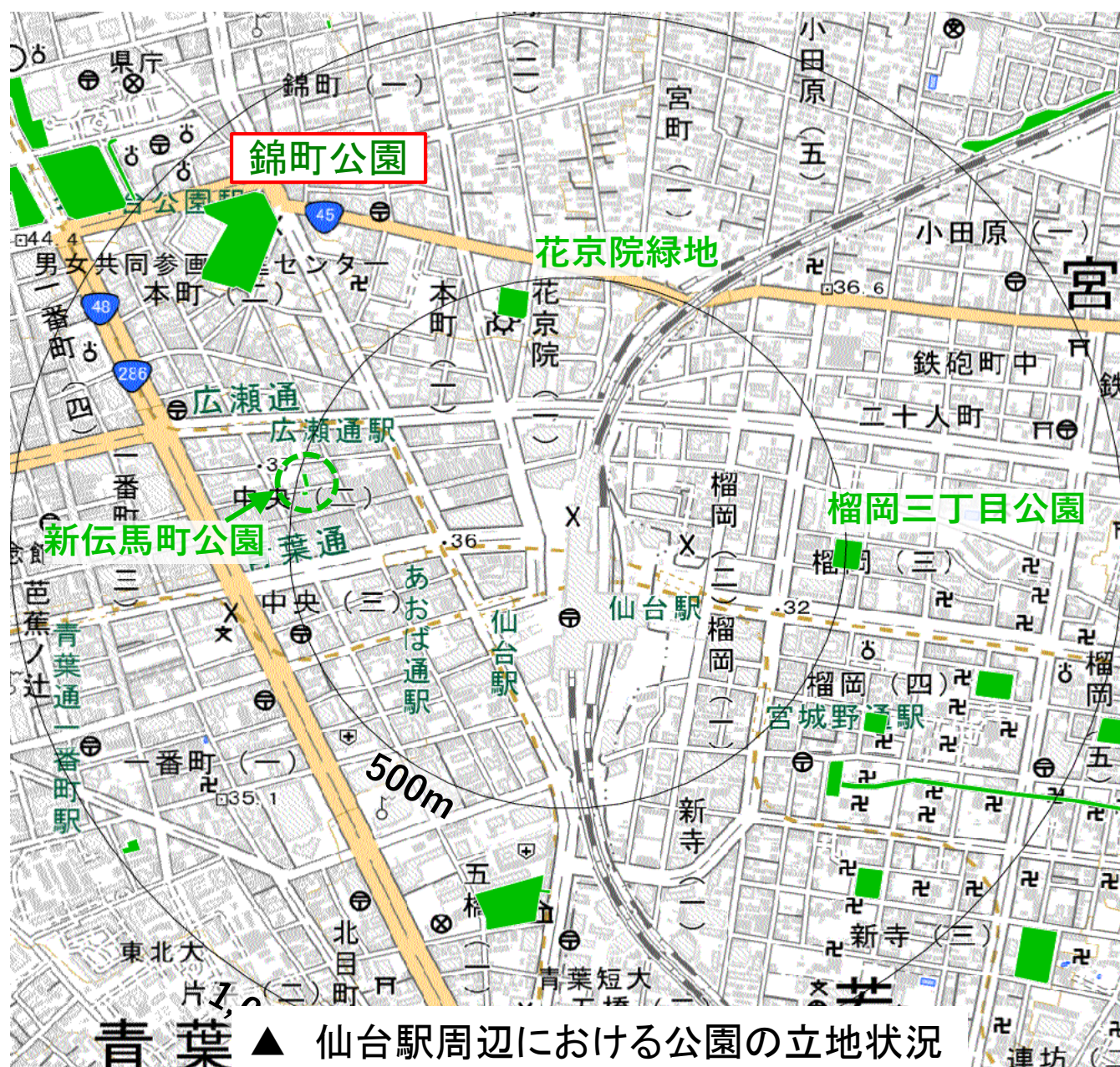


表 仙台都心の大規模イベントの会場

イベント名	主な会場
仙台七夕まつり	勾当台公園、一番町、中央通、仙台駅前等
仙台七夕花火祭	西公園
SENDAI光のページェント	定禅寺通
ストリートジャズフェスティバル	定禅寺通
青葉まつり	一番町、東二番丁通、定禅寺通、青葉神社等
みちのくYOSAKOI祭り	勾当台公園、一番町、仙台駅前等

(出典:国土数値情報、仙台市都市計画情報インターネット提供サービス)

あり方検討に向けた動向を踏まえた現状の確認・整理

【子連れの都心来訪】

- ・子連れトリップは、全属性と比較し、都心を目的地としない
- ・都心へ行く場合であっても、自動車利用が約半数を占めており、全属性の26%に比べて、20ポイントも高い

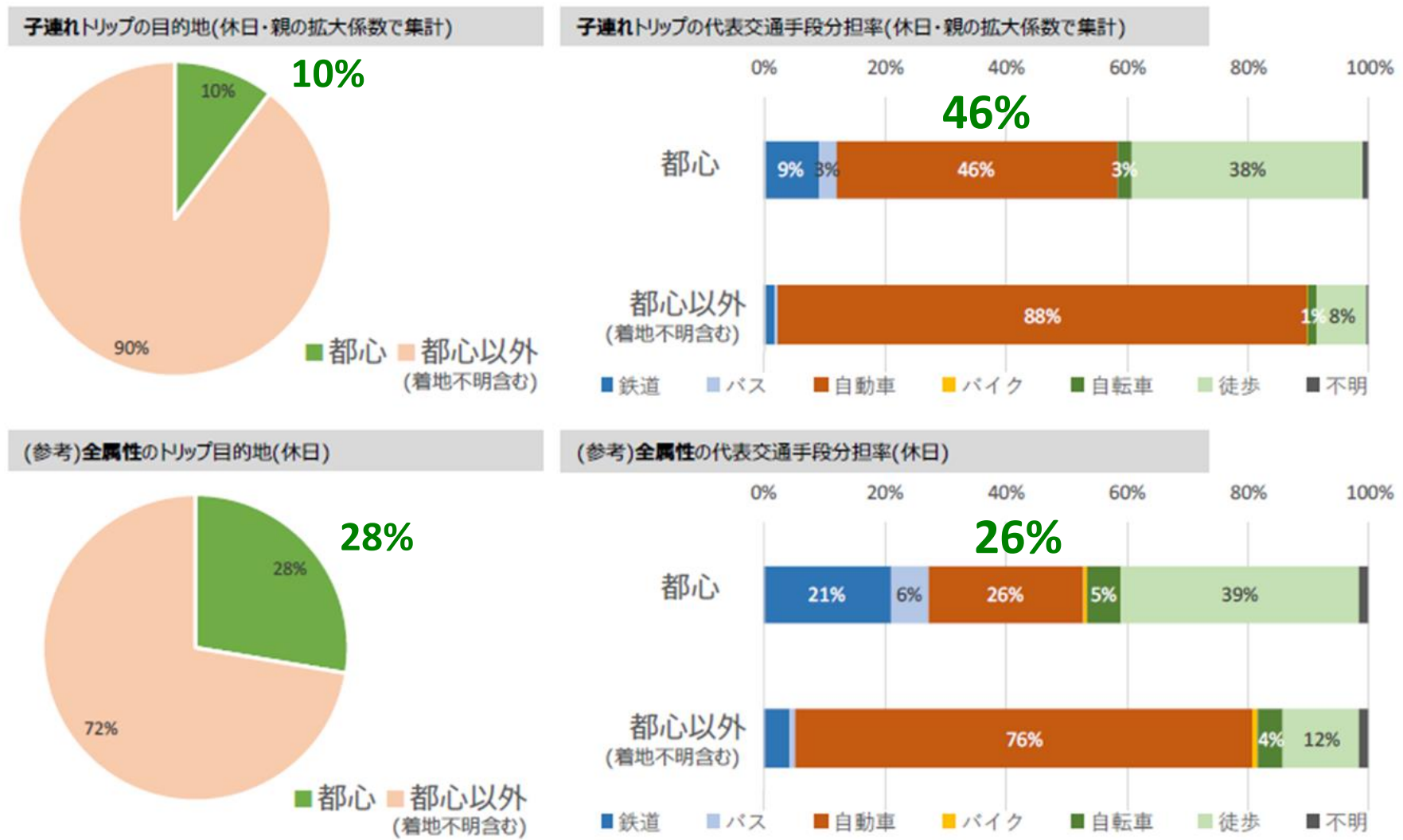


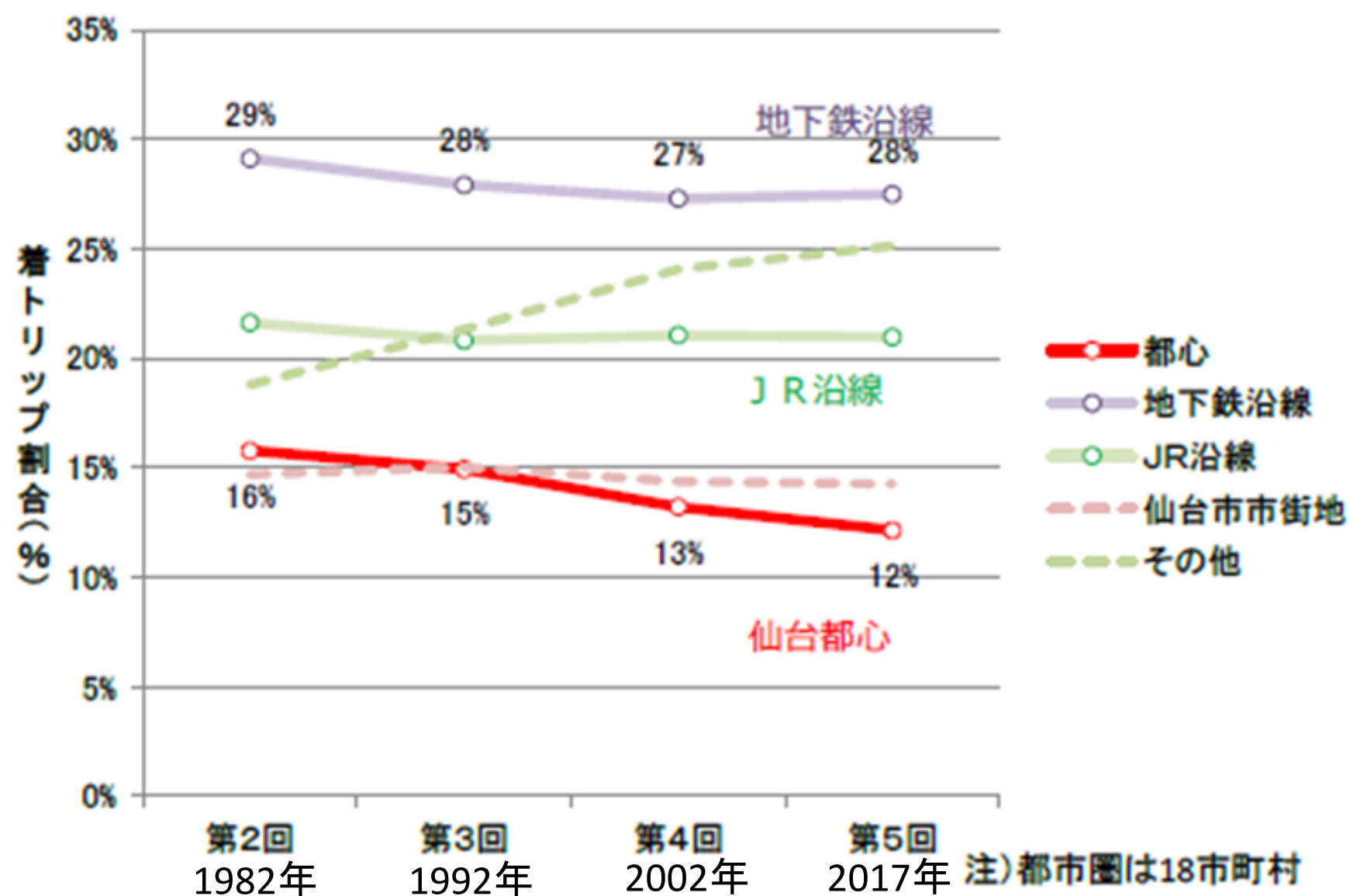
図 3-312 子連れトリップの都心着トリップ比率と代表交通手段分担率
※都心は仙台駅などを含む大ゾーンで集計

出典: 第5回仙台都市圏パーソントリップ調査(2017) 3-223

あり方検討に向けた動向を踏まえた現状の確認・整理

【都心を目的地にする人の割合低下】

- ・都心を目的地にする人の割合が低下



あり方検討に向けた動向を踏まえた現状の確認・整理

【都心の回遊性】

- ・仙台駅前からの徒歩による移動距離をみると、500m(東二番丁以東)以下のトリップが平日休日ともに約半数



図 3-380 仙台駅前の小ゾーンからの距離

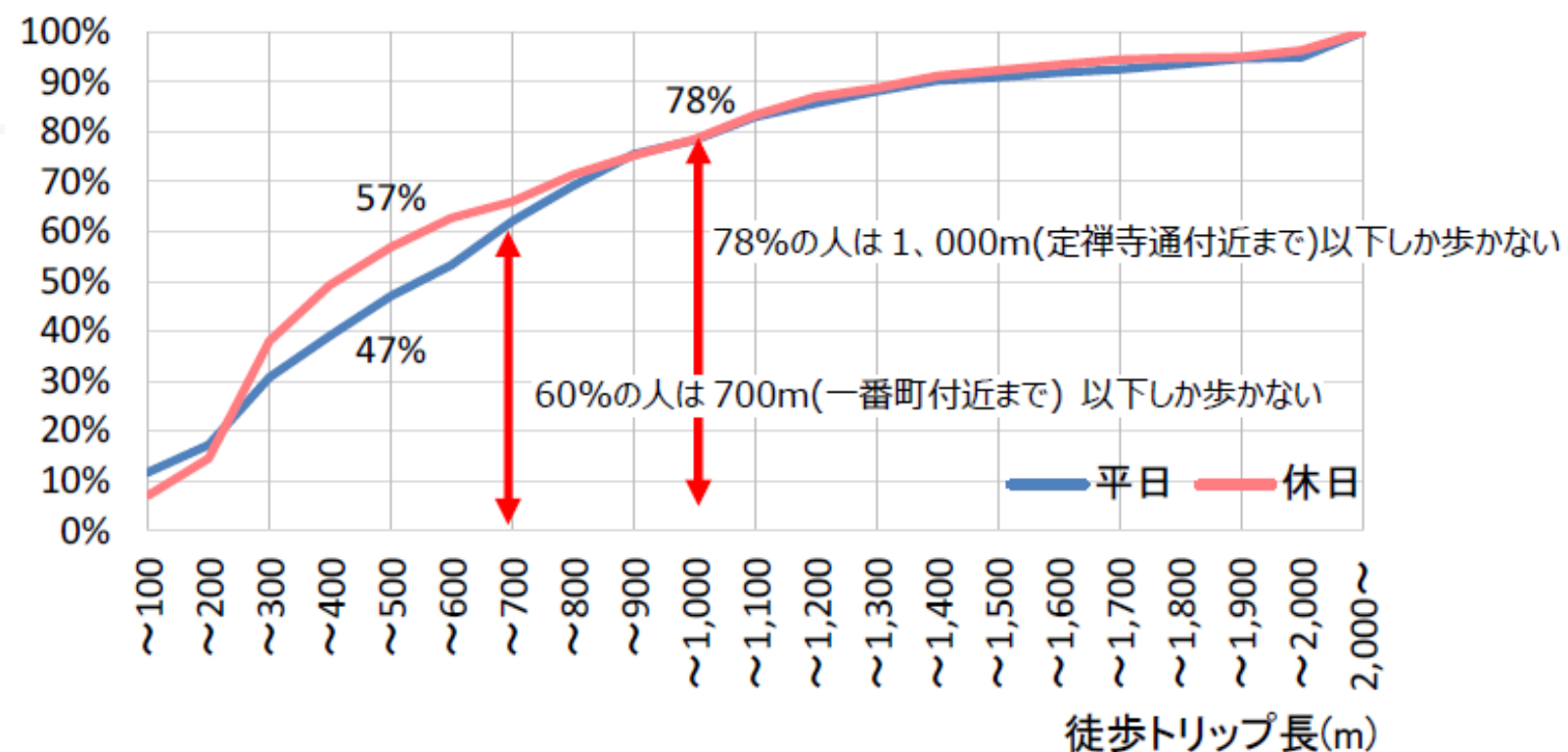


図 3-379 仙台駅前の小ゾーンからの徒歩トリップ長累積密度分布

あり方検討に向けた動向を踏まえた現状の確認・整理

【都心の回遊性】

- 都心への来訪手段が鉄道やバスなど公共交通の立ち寄り箇所数が多く、自動車での来訪者は特に立ち寄り箇所数が少ない

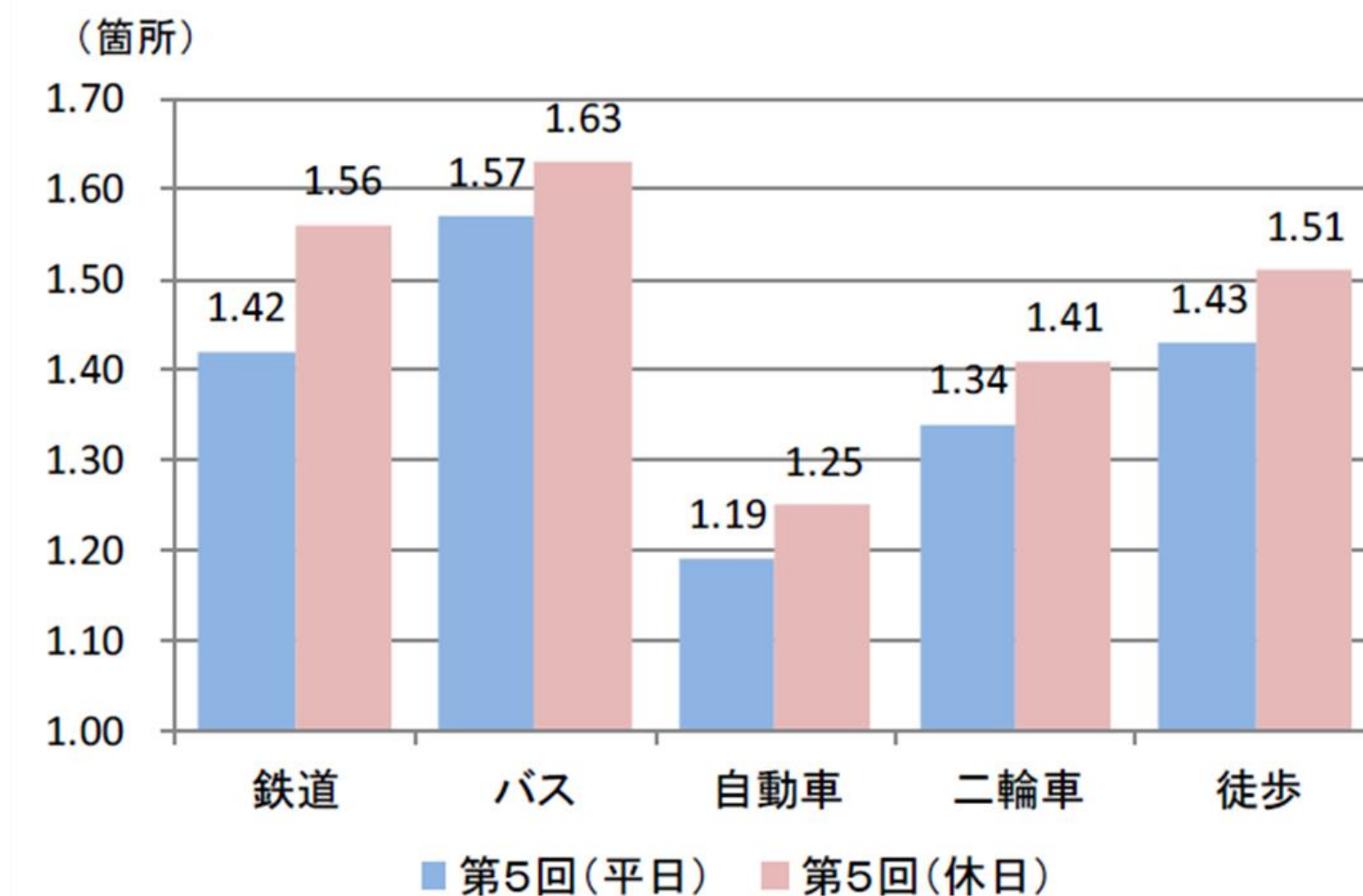


図 3-373 都心来訪手段別の都心内平均立ち寄り箇所数（私事目的）

あり方検討に向けた動向を踏まえた現状の確認・整理

【都心への交通手段】

- ・鉄道、徒歩は増加、バス、自動車、二輪は減少傾向

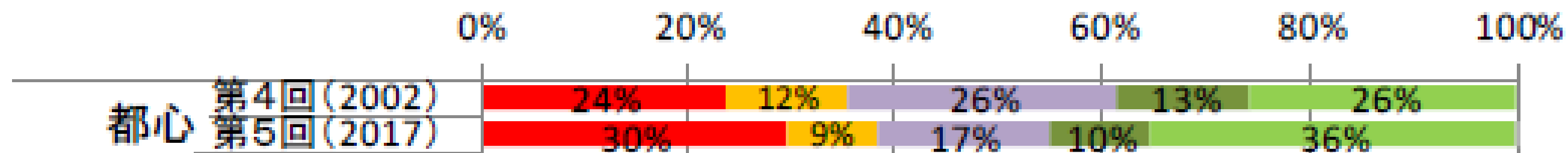


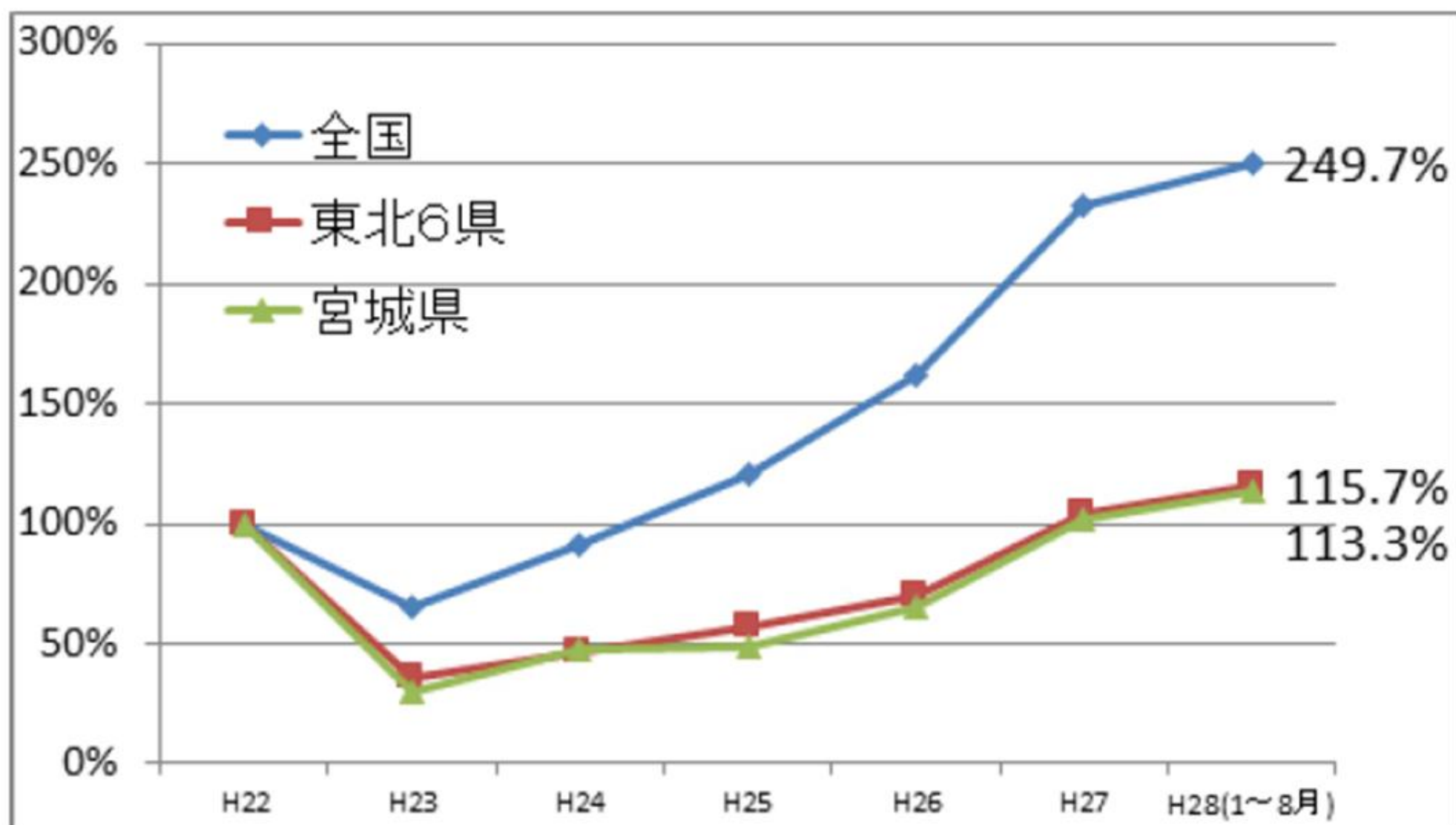
図 3-351 都心・拠点集中量の代表交通手段分担率の変化（第4回、第5回平日）

■鉄道 ■バス ■自動車 ■二輪 ■徒歩 ■その他

あり方検討に向けた動向を踏まえた現状の確認・整理

【インバウンド】

- ・全国の平均伸び率を下回っている。



全国、東北6県、宮城県の外国人旅行者数の推移

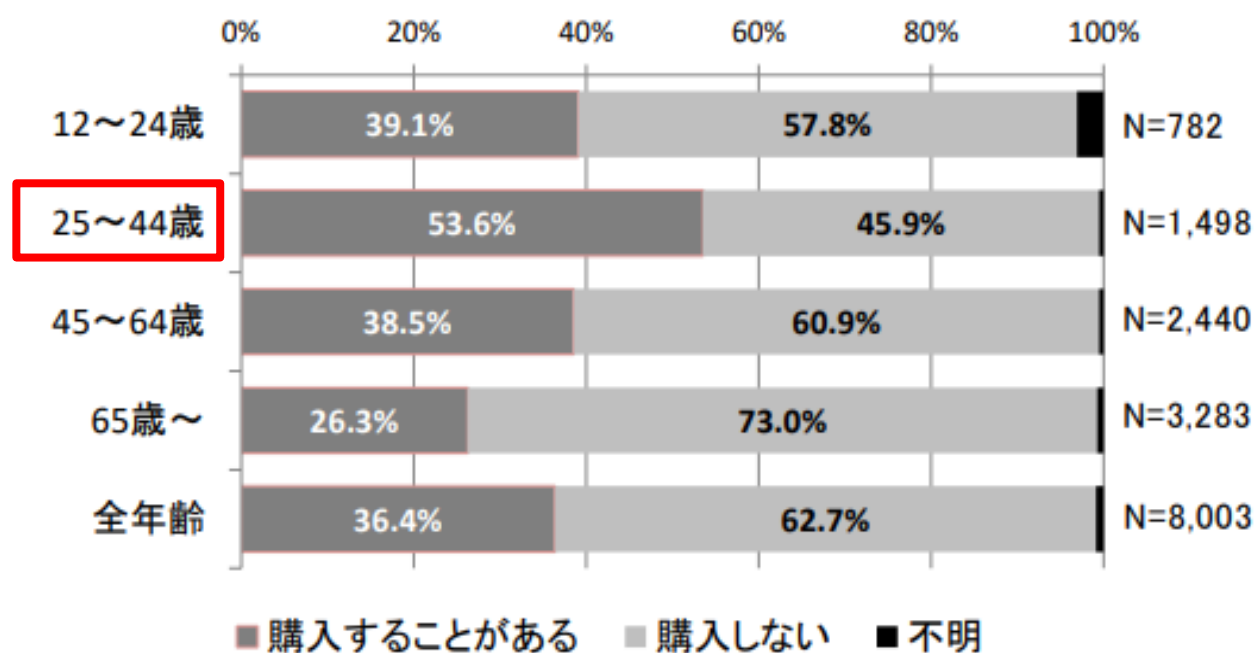
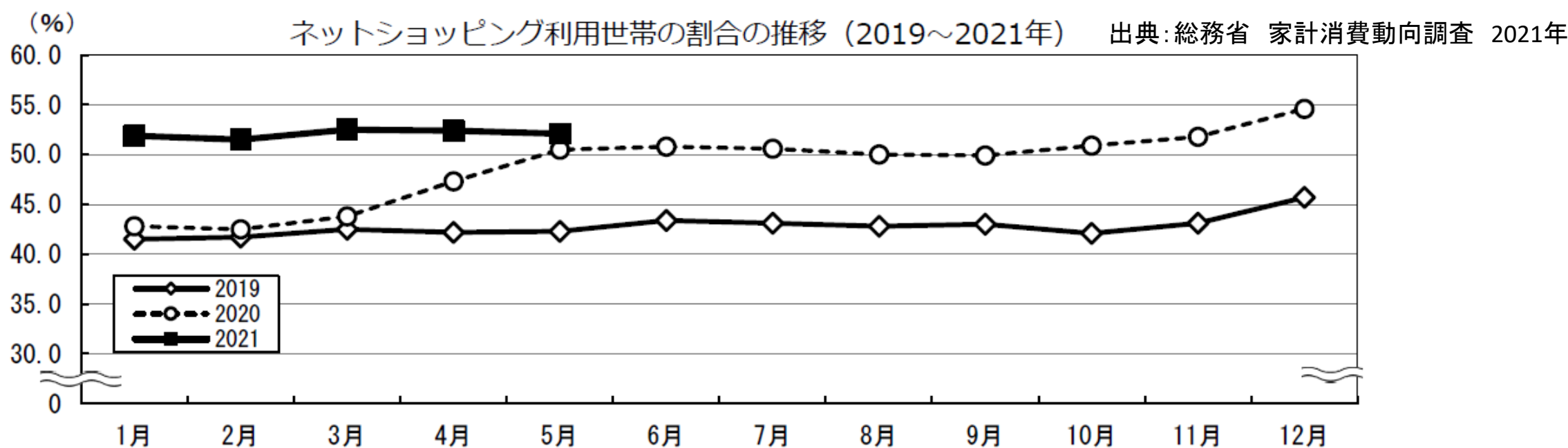
出典：第5回仙台都市圏パーソントリップ調査(2017) 3-17

出典：東北運輸局観光部「東北における観光復興の取り組みについて」より作成

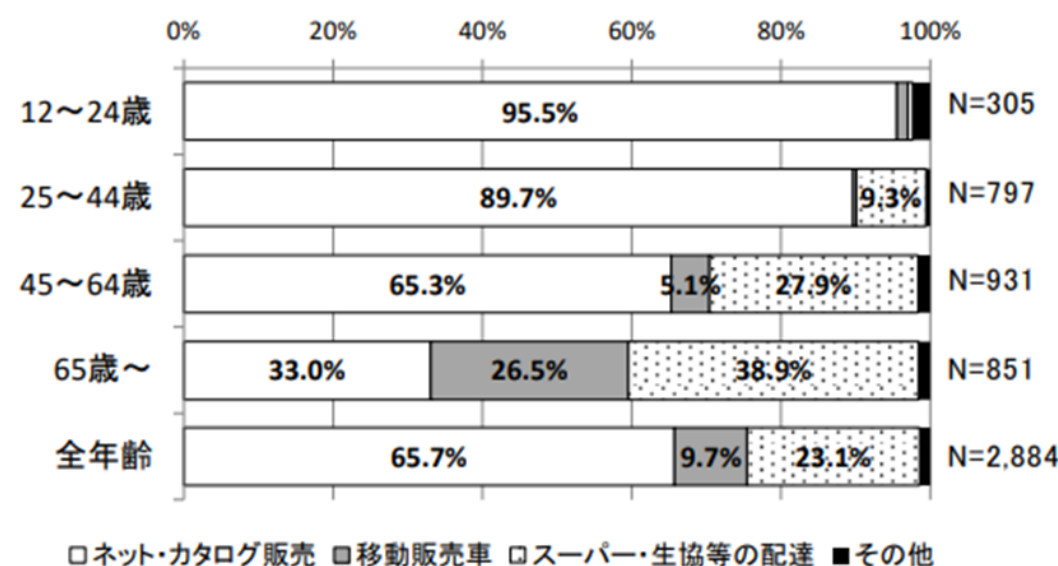
あり方検討に向けた動向を踏まえた現状の確認・整理

【ネットショッピング】

・コロナ渦の影響もあり、ネットショッピング利用世帯増加



注1: 拡大値集計
注2: 設問は12歳以上を対象



注1: 拡大値集計
注2: 設問は12歳以上を対象
注3: 購入経験のある方で、最も利用する手段を集計。手段不明を除く

図 2-160 年齢階層別の移動販売やネットショッピング等の利用経験

図 2-161 年齢階層別の移動販売やネットショッピング等の利用手段

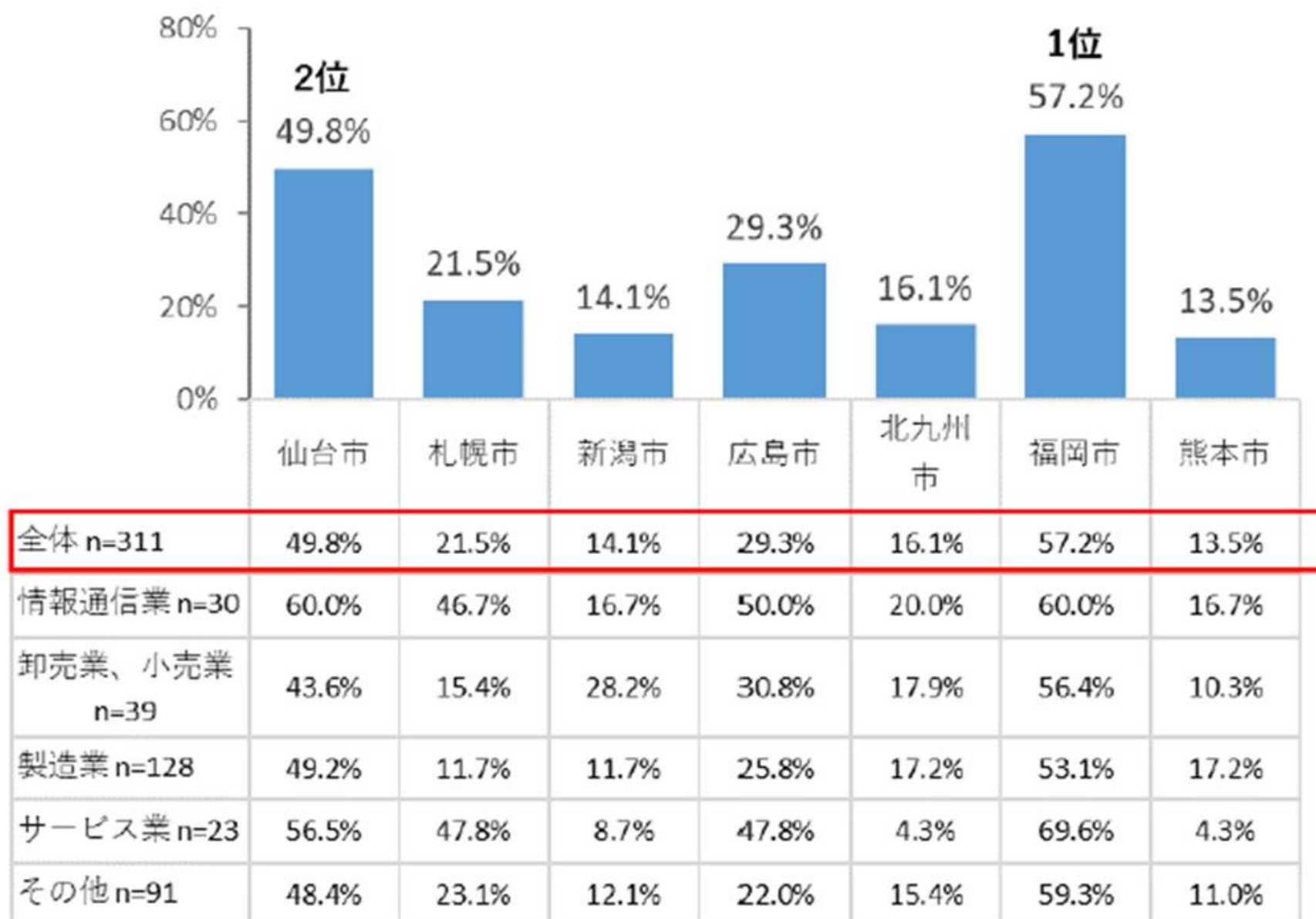
出典: 第5回仙台都市圏パーソントリップ調査(2017)2-133

あり方検討に向けた動向を踏まえた現状の確認・整理

【他都市との競争】

- 東京圏に本社を置く企業の地方へのオフィス移転・増設の検討候補都市は、福岡市が1位

■ 東京圏に本社を置く企業の地方へのオフィス移転・増設の検討候補都市



※複数回答可

出典：仙台市東京圏向け意識調査（企業）

あり方検討に向けた動向を踏まえた現状の確認・整理

【SWOT分析とは】

- 分析対象をとりまく状況を「内部」と「外部」に分け、さらにそれぞれをポジティブなものとネガティブなものに分類し、問題解決策を考える手法
- 下図のように整理される4つの分類を組み合わせて書き出すことで「活かすべき特徴」や「改善すべき課題」を把握することができる

【青葉通り駅前エリアのあり方検討における内部要因・外部要因の位置付け】

- 内部要因：協議会メンバーでコントロールできること
- 外部要因：協議会メンバーだけではコントロールできないこと

	ポジティブ	ネガティブ
内部	Strengths (強み) 内部要因のうち ポジティブなもの	Weakness (弱み) 内部要因のうち ネガティブなもの
外部	Opportunities (機会) 外部要因の うちポジティブなもの	Threats (脅威) 外部要因の うちネガティブなもの

あり方検討に向けた動向を踏まえた現状の確認・整理

【現状のSWOT】

赤字：委員意見と重複しているもの

	Strength(強み)	Weakness(弱み)
内部要因 ※1	<ul style="list-style-type: none"> ・ケヤキ並木 ・周辺に大規模商業施設、商店街が立地 ・交通結節点である ・幅50mの道路空間があること ・青葉通から民地への車の乗り入れがなく、歩行者が安全に通行できる空間 ・沿道再開発の動き ・青葉通駅前エリアのあり方検討協議会の設立 	<ul style="list-style-type: none"> ・駅前に仙台らしさを体感できない ・各交通手段へのスムーズな移動、分かりやすい案内不足 ・地域避難場所が近隣に存在していない (最近傍は錦町公園) ・ペDESTリアンデッキから青葉通へのアプローチが不便 等
	Opportunity(機会)	Threat(脅威)
外部要因 ※2	<ul style="list-style-type: none"> ・駅周辺に専門学校が多く立地している ・西口来訪者は若い世代が多い ・周辺歩行者が多く、人々が集まるポテンシャルが高い ・全国的な「居心地よく歩きたくなるまちなか」形成の動き ・全国的な新たなモビリティ活用の動き（電動キックボード、立ち乗り3輪等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・都心を目的地にする人の割合が低下 ・駅前エリアから一番町、定禅寺エリアへの回遊不足 ・子連れの都心来訪が少ない ・インバウンド伸び率が全国より低い ・他都市との競争 ・郊外地域への商業施設の立地や電子商取引の普及 ・新型コロナウイルス等の感染症拡大に伴う来街者の減少や商業テナントの撤退 等

※1：協議会メンバーでコントロールできること

※2：協議会メンバーだけではコントロールできないこと

あり方検討に向けた動向を踏まえた現状の確認・整理

【次回WG内容(予定)】




「視点整理に向けたSWOT分析」

- ・強み × 機会 : さらなる強みを創出
- ・弱み × 機会 : 弱みを克服、カバーし機会を逃がさず、新しい強みへ
- ・強み × 脅威 : 強みを生かし脅威を克服する
- ・弱み × 脅威 : 完全なるマイナス要素⇒改善できる方向性を検討する

※本日晒した強み、弱み、機会、脅威が他にあれば追加して検討

3. 今年度スケジュール

今年度スケジュール

	8/6	9月～11月	11月下旬	12月～3月	3月下旬
	第2回WG	2～3回程度WGを開催	第2回協議会	検討状況を踏まえWGを適宜開催	第3回協議会
利活用(あり方)検討項目	【A】:現状の確認・整理 【B】:視点の整理 【C】:求められる機能・空間の検討 (A,Bの整理完了後)	【D】WG ビジョン案作成	【D】WG ビジョン案確認		【D】ビジョン案作成
R3イベント企画	 A,B,C,Dを検討しながら企画		R3イベント案確認	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px; color: white; text-align: center;"> 市民参画イベントの実施 ※1 12月～3月の間 詳細な時期は今後検討 </div>	
R4社会実験企画	 協議状況、R3イベントを踏まえながら企画				設え方向性決定
交通処理検討項目	R4社会実験に向けた交通処理協議 ・バス停、迂回ルート ・交通処理における課題 ・シミュレーションによる検証		・シミュレーション結果の報告	ビジョン案を踏まえた交通処理協議	

※1:R4社会実験時の利活用内容について、市民、事業者からビジョン案を踏まえた提案の募集を行うことを想定